様式第１号（第３条、第７条関係）

年　　月　　日

子育てのための施設等利用給付認定・変更申請書(法第30条の4第1号・第2号・第3号)

（宛先）別府市長

【申請にあたって同意していただく事項】

1. 子ども・子育て支援法第３０条の３において準用する同法第１６条の規定に基づき、施設等利用給付認定の審査及び申請者や同居親族の市町村民税課税状況の確認に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。
2. 申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者に提供することがあります。
3. 子ども・子育て支援法第３０条の１１の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支給される場合があります。
4. 新年度４月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、子ども・子育て支援法第３０条の５第５項の規定に基づき、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があります。
5. 申請内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。
6. 認定希望日現在で、子ども・子育て支援法第７条第１０項第４号ハの政令で定める施設（企業主導型保育事業）の利用がある場合は、本認定の申請はできません。

以上のことに同意し、次のとおり施設等利用給付に係る認定を申請します。

※施設等利用費の支給（償還払いの場合）の振込先は原則、認定保護者名義の口座となります。

認定希望日（施設利用開始日）	年　　月　　日

保護者	フリガナ		現住所	〒		
	氏名					
	個人番号(マイナンバー)		電話番号	（自宅）	（父携帯）	（母携帯）
	生年月日	年　　月　　日				

子ども申請	フリガナ		個人番号(マイナンバー)	性別	第何子	認定　認定期間
	氏名		生年月日　年　　月　　日	男・女	第　子	□新１号　□新２号　□新３号（　　～　　）
	フリガナ		個人番号(マイナンバー)	性別	第何子	認定　認定期間
	氏名		生年月日　年　　月　　日	男・女	第　子	□新１号　□新２号　□新３号（　　～　　）

保育の希望	無	保育を必要とする理由のない満３歳以上の子ども（子どものための教育・保育給付の対象ではない幼稚園等で教育時間のみを利用する子ども）	新１号
	有	□ 満３歳に達する日以後の最初の３月３１日を経過している子ども	新２号
	有	□ 満３歳に達する日以後の最初の３月３１日までの間にある子どもかつ世帯が市民税非課税世帯に該当	新３号

保育を必要とする理由(保育の希望が「有」の方のみ記入)	該当する□にレ点を付けてください。**※別途保育を必要とする理由が確認できる書類が必要です。必ず添付して申請してください。**
	(子から見た続柄) 父・母・その他（　） □ 就労 □ 妊娠・出産（　月　日予定） □ 疾病 障害等 □ 介護 看護 □ 災害 復旧 □ 求職 活動 □ 就学 □ その他（　　）
	(子から見た続柄) 父・母・その他（　） □ 就労 □ 妊娠・出産（　月　日予定） □ 疾病 障害等 □ 介護 看護 □ 災害 復旧 □ 求職 活動 □ 就学 □ その他（　　）

同居者を全員記入してください。※個人番号欄は、上記の保育の希望が「有」で新3号認定に該当する場合に、父母及び生計の中心者のみ記入してください。

申請子どもの保護者及び同居者（生計の中心者の番号に○を付けて下さい）		フリガナ 氏名	申請子どもとの続柄	生年月日	就労・通学・通園先 又は単身赴任先
	1			個人番号 年　　月　　日	
	2			個人番号 年　　月　　日	
	3			個人番号 年　　月　　日	
	4			個人番号 年　　月　　日	
	5			個人番号 年　　月　　日	
	6			個人番号 年　　月　　日	

利用（予定を含む。）する施設名（幼稚園・認定こども園名等）を記入してください。

フリガナ		所在地	〒　　－　　TEL　　（　　）
施設名		利用開始予定日	年　　月　　日

園受付	市受付

＜保育の希望が「有」（新2・新3号）の方は必ず裏面も記入して下さい＞

※保育の希望が「有」（新2号・新3号）の方のみ記入してください。保育の希望が「無」（新1号）の方は記入不要です。

認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業を利用する(予定を含む。)方は記入してください。

フリガナ 施設名	利用するサービスの種類	所在地	利用開始予定日
	認可外　・　一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒　　－ TEL:　　－　　－	年　月　日
	認可外　・　一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒　　－ TEL:　　－　　－	年　月　日
	認可外　・　一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒　　－ TEL:　　－　　－	年　月　日

保育を必要とする理由に応じて記入してください。

		父親の状況	母親の状況
就労	勤務先		
	雇用形態	常勤・臨時・パート・派遣・自営・内職	常勤・臨時・パート・派遣・自営・内職
	出勤日	週　日/月　日（出勤する可能性のある日に○）月・火・水・木・金・土・日	週　日/月　日（出勤する可能性のある日に○）月・火・水・木・金・土・日
	就労時間	：　～　：　（不規則の場合）平均　時間/日	：　～　：　（不規則の場合）平均　時間/日
	現況	就労中・就労予定（　月　日から）・育児休暇取得中（　月　日復帰）	就労中・就労予定（　月　日から）・育児休暇取得中（　月　日復帰）
妊娠・出産（申請時点）			□ 無 □ 有　⇒　（予定日）　年　月　日
疾病・障害等		（疾病・障害名）　（手帳交付） □ 有　□ 無	（疾病・障害名）　（手帳交付） □ 有　□ 無
介護・看護	被介護者名	（申請子どもとの続柄：　）	（申請子どもとの続柄：　）
	傷病・障害名		
	受診等の状況	□入院中　通院(月・週　回)	□入院中　通院(月・週　回)
		□通所・通学（週　回） 施設名（　）	□通所・通学（週　回） 施設名（　）
災害復旧		災害の状況：	災害の状況：
求職活動等		活動の内容：	活動の内容：
就学	学校名		
	就学期間	入学　年　月　日	入学　年　月　日
		卒業　年　月　日	卒業　年　月　日
	授業時間	（授業の可能性のある日に○）月・火・水・木・金・土・日 ：　～　：　（不規則の場合）平均　時間/日	（授業の可能性のある日に○）月・火・水・木・金・土・日 ：　～　：　（不規則の場合）平均　時間/日
継続利用		育児休業に係る子どもの氏名	育児休業に係る子どもの氏名
		生年月日　年　月　日	生年月日　年　月　日
		上記の子どもの育児休業を取得しているが、上記の子どもが１歳になる月まで保育利用の継続を希望します。	上記の子どもの育児休業を取得しているが、上記の子どもが１歳になる月まで保育利用の継続を希望します。

※保育の希望が「有」で新3号認定に該当する方のみ記入してください。

世帯の状況	生活保護の適用	有・無 （　月　日開始）	ひとり親世帯	離婚・未婚・離婚調停中・その他
令和6年1月1日現在の住所※2	（父親）	□　現住所と同じ	（母親）	□　現住所と同じ
令和7年1月1日現在の住所※3	（父親）	□　現住所と同じ	（母親）	□　現住所と同じ

※2.3.　現住所と異なる場合は、記入した住所地の市町村で発行される1月1日を賦課年度とする市町村民税額がわかる証明書（市町村民税非課税世帯であることがわかる証明書　課税証明書など）の添付が必要な場合があります。

※以下は、保育の希望が「有」の場合で、認可保育施設等の申込みを行わなかった方のみ記載してください。

保育所等利用申込み等の不実施に係る理由書

私は、子ども・子育て支援法第30条の５第１項の規定に基づき、施設等利用給付認定の申請を行いました。この際、同法第20条第４項に規定する教育・保育給付認定の申請及び保育所等の利用申込みを行わなかった主な理由は以下のとおりです。

□　既に利用している認可外保育施設を継続して利用するため
（認可外保育施設名：　）

□　利用可能な保育所等では、就労等により保育所等の利用を希望する時間帯の保育が行われていないため
（希望する保育時間：　時～　時）

□　利用可能な保育所等は、自宅や職場から遠いなど地理的に希望に合っていないため

□　その他（自由記述）（　）